

# 試験結果報告書

---

## 放射線量測定結果報告書

---

平成 23 年 7 月 12 日

有限会社 富多神 殿

遠赤外線応用研究会

ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

---

報告書 No.211S- 516(1)

---

本件についてのお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

〒542-0081  
大阪市中央区南船場4-9-11 順横ビル3F

遠 赤 外 線 応 用 研 究 会  
TEL 06-6251-7619

# 試験結果報告書

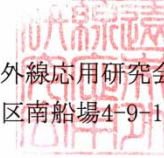
No.211S-516(1)

平成23年7月12日

有限会社 富多神 殿

遠赤外線応用研究会

〒542-0081 大阪市中央区南船場4-9-11



試験目的 1) プラズマ・エネルギー・コーザルシートを使用することで、天然放射性鉱石が発する放射線を消去できるかどうかを測定する。  
2) 測定完了後において、時間経過で放射性鉱石から放射線が消えているかを測定する。

試験試料 プラズマ・エネルギー・コーザルシート

試験条件 1) 試験日時 平成23年7月9日  
2) 試験環境 室温20℃ 湿度46%  
3) 測定機器 GAMMA-SCOUT社製 Mirow型

試験方法 ①あらかじめ放射線量が分かっている天然鉱石由来の鉱石粉末100gの放射線量を確認のために測定する。  
②30センチ四方の箱の内側6面にプラズマ・エネルギー・コーザルシートを貼る。  
③箱の中心部に鉱石粉末100gを置き、ほぼ密閉状態にする。  
④この状態を30分間保ち、上部の測定口に測定器をセットし、放射線量を測定する。同様に60分経過後も測定する。

試験結果 1. プラズマ・エネルギー・コーザルシートによる放射線消去能測定結果

放射線量	初期	30分後	60分後	除去率
	0.301	0.235	0.234	22.3%

(単位:  $\mu$  Sv/Hr)

2. 測定完了後からの時間経過による放射線量測定結果

放射線量	10分後	60分後	24時間後
	0.231	0.227	0.223

(単位:  $\mu$  Sv/Hr)

参考値:  $0.301 \mu$  Sv/Hr =  $2.637 \mu$  Sv/年